

第 42 回
建築板金業次世代研究会 in 愛媛
開催要綱

新たな価値を自ら創造

Continue The Challenge
～業界を変えつつける！～

2022 年 11 月 5 日（土）・6 日（日）

愛媛県松山市

「東京第一ホテル松山」

第 42 回建築板金業次世代研究会 in 愛媛

－ 開催要綱 －

目次

1. 目的	1
2. 開催日時	1
3. 会場	1
4. 主催及び運営並びに協力	1
5. 研究会の概要（スケジュール）	1
6. 参加申し込みの方法等	1
7. 参加費	2
8. 服装及び持ち物	2
9. お問い合わせ先	2
10. 不可抗力による開催の中止・短縮及び管理責任	2
11. 宿泊/会場情報	3
12. 予定表	5～6
13. 開催内容紹介	7～8
14. 参加者の心得	8

第42回建築板金業次世代研究会 in 愛媛

－ 開催要綱 －

1. 目的

本事業は建築業界喫緊の課題と中小企業の事業経営の継承問題について更に深く調査・研究し、異業種交流も含めた参加者を募り事業を継承するものである。

建築板金技術の継承は、日本独特の技術「匠」の世界そのものを事業経営とともに行うものであるが、当該事業は次の二つの観点から調査・研究を行う。

①開発・研究・・・環境問題、品質・安全問題、新素材への対応

これらの調査研究から消費者への安全・安心とコスト低減を推進し、消費者利益の擁護と増進を目指す。

②次世代経営者の人材育成・・・上記①の調査・研究を踏まえ、素材メーカーや住宅メーカー等と同一次元で建築関係業界の次世代継承問題の解決を図るとともに、異業種を含めた研修・研究討論会の場を提供し、今後の中小（零細）企業の経営基盤の強化と、活力ある若手経営者を育成し、日本の産業基盤（底辺）の充実を図ることで社会の安定と消費者の「住」への安心を構築していく。

2. 開催日時

2022年11月5日(土)13時00分 から (受付:12時00分～12時50分)

2022年11月6日(日)11時40分まで

3. 会場

〒790-0006

愛媛県松山市南堀端町6-16

「東京第一ホテル松山」 TEL:089-947-4411 FAX:089-947-4420

4. 主催及び運営並びに協力

◇主催:一般社団法人日本建築板金協会

◇運営:一般社団法人日本建築板金協会青年部

◇協力:四国板金工業組合協議会青年部・愛媛県板金工業組合青年部

5. 研究会の概要（スケジュール）※5～6ページをご参照下さい。

6. 参加申し込み方法と請求までの流れ

1) 参加希望される組合員の皆様は『参加申し込みフォーム』にて必要事項の入力をお願いします。

登録先 URL : <https://customform.jp/form/input/117062?key=9f875bbd>

登録先 QR コード :



2) 参加申し込みの期限は以下の通りです。

9月5日(月)17時まで

※受付可能数には限りがあるため、定員となり次第締切らせていただきます

お早めのお申し込みをお願いいたします。

締切後、日板協事務局から各都道府県板金工業組合宛に参加人数分の参加費を請求いたします。

- 3) 参加申込み後の参加者変更について
参加申込み後にやむを得ず参加者が出席出来ず、参加者が変更となる場合
日板協事務局 (03-3453-7698) / (k.kuroki@zenban.jp) 及び (y.masamune@zenban.jp)
までご連絡ください。

なお 10 月 3 日 (月) 17 時以降に変更され代理の方が来られる場合、当日ご用意する名札や配布物へ掲載される氏名が変更出来ません。

※11 月 2 日 (水) 17 時以降に欠席/変更となる場合は所属ブロック青年部長へご連絡ください

- 4) 抗原検査のお願い
ご参加いただく皆様に安心して 2 日間の研究会に臨んでいただけるよう、参加申込みいただいた皆様へ抗原検査キットを事前にお送りしますので、11 月 2 日 (水) 以降に陰性確認ください。
※陰性が確認できた画像は携帯等に保存し、当日受付にて提示の上ご入場ください。

7. 参加費

- 1) お一人様【22,000 円・税込】(懇親会含む)を参加申込締切の 9 月 5 日 (月) 以降に所属組合へご請求させていただきます。

振込先口座情報

金融機関	りそな銀行	麻布支店
口座番号	(普)	1715495
口座名義	一般社団法人日本建築板金協会	

【重要】宿泊は各自の手配となり、参加費に宿泊費は含まれません。

- 2) 振込み手数料はご負担ください。
3) 9 月 5 日 (月) 17 時以降の参加取り消しについては、参加費の全額をご負担いただくこととなりますので、予めご了承ください。
4) 駐車場
駐車料金：最初の 3 時間無料【受付でのスタンプ押印要】、以降 30 分毎 100 円
営業時間：7:00 ~ 22:00
※東京第一ホテル松山に宿泊される方につきましてはホテルにお問い合わせください。

8. 服装及び持ち物

上着持参、ネクタイ・バッジ着用、筆記用具、名刺 (当日の青年部バッジ販売はございません)

9. お問い合わせ先

一般社団法人日本建築板金協会事務局
TEL:03-3453-7698
FAX:03-3456-2781
メール: y.masamune@zenban.jp または k.kuroki@zenban.jp

10. 不可抗力による開催の中止・短縮及び管理責任

地震・台風・火災等の天災、感染症、テロ、諸官庁からの指示・命令、その他不可抗力により開催が困難となった場合は、主催者の判断により開催の中止または短縮を行うことがあります。

- ①開催日前々日以前に開催中止となった場合は、弁済すべき必要経費を差し引いた参加費の残額を返金します。
- ②開催中に発生した不可抗力による開催中止もしくは短縮については、原則として参加費は返金しません。
- ③開催中止・短縮のために参加者が要した費用 (交通費・宿泊費・荷物発送費等) については補償しません。
- ④天災、事故、盗難、その他不可抗力により人身や物品に対する傷害・損害が生じても主催者はその責任を負いません。

11. 宿泊/会場情報

宿泊は参加者の各自手配となり、日板協では承っておりません。
研究会会場の宿泊を希望される方はご自身にて宿泊先へお問合せください。

ご注意！ 研究会の参加申込みとは異なりますので、ご注意ください。

上記の宿泊に関する問い合わせ先

〒790-0006

愛媛県松山市南堀端町 6-16

「東京第一ホテル松山」 TEL:089-947-4411 FAX:089-947-4420

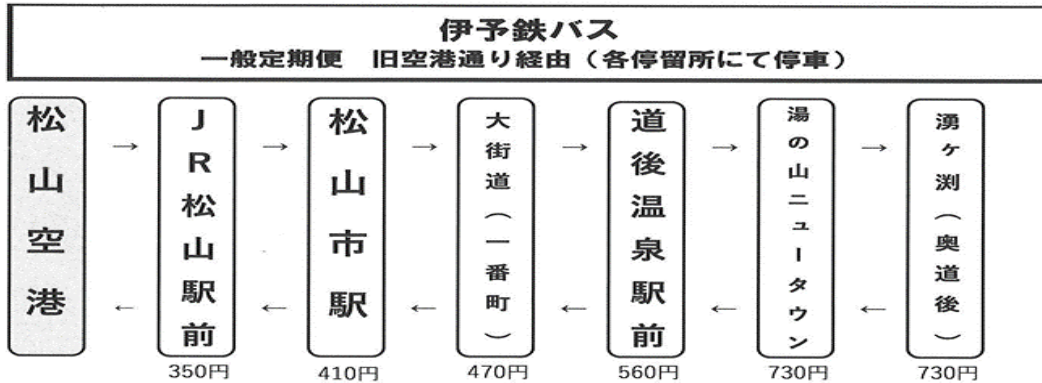
<https://www.hankyu-hotel.com/hotel/dh/tdhmatsuyama/info>

※会場以外の宿泊施設の利用の際には、研究会の日程を十分考慮し、行事途中の退席や遅刻することが絶対に無いよう、十分にご留意ください。



・アクセス（松山空港⇄会場/バス時刻表）

※松山空港⇄会場までのタクシー利用時の金額/所要時間（約3,000円程度/約20分程度）



松山空港発バス時刻表

8			40	50
9	05	20	35	50
10	05	20	35	50
11	05	20	35	50
12	05	20	35	50
13	05	20	35	50
14	05	20	35	50
15	05	20	35	50
16	05	20	35	50
17	05	20	35	50
18	05	20	35	55
19	15			40
20	10★	20☆		30★

松山空港行きバス時刻表

路線バス(路線バス)
南堀端⇄

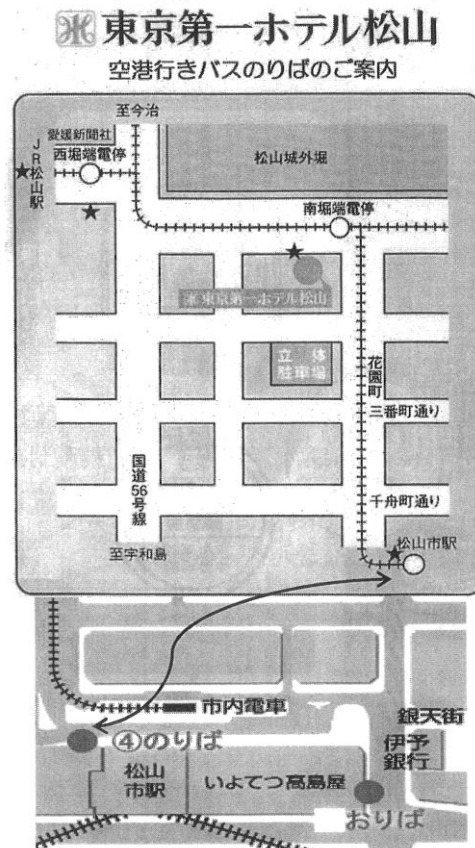
時	出発時刻
7	12・(22)・37・47
8	2・17・32・47
9	2・17・32・47
10	2・17・32・47
11	2・17・32・47
12	2・17・32・47
13	2・17・32・47
14	2・17・32・47
15	2・17・32・47
16	2・17・32・47
17	2・17・32・47
18	2・17・32・47
19	2・22・42
20	7・37
21	2・32

(※平日のみ 7:22 あり)

ホテル正面のバスのりばから
所要時間
通常 約30分
混雑時 約35~40分

料金 410円

(松山市駅は経由しません)
愛媛新聞社前ーホテルより徒歩 8分
料金 410円
JR松山駅前ーホテルより徒歩15分
料金 310円



(近隣順に)

日の丸タクシー 089-946-1123
瀬戸内タクシー 089-915-1230
松山第一交通 089-974-1700

愛媛近鉄タクシー 089-924-6111
大和交通 089-941-8491
東洋タクシー 089-943-2295

12. 予定表

第1日目【11月5日(土)】※スケジュールや内容等に変更が生じることもあります。

(敬称略)

時間	次第	担当者等
10:00	展示会場オープン【2階・コスモホール正面ロビー】	
12:00 (50分) 12:50	受付 【2階・コスモホール正面ロビー】	一般社団法人日本建築板金協会(日板協) 青年部役員 愛媛県板金工業組合青年部
13:00 (30分) 13:30	開会式 開会の辞 主催者挨拶 1.日板協会長 2.日板協理事(青年部担当) 3.日板協副会長 (四国ブロック会長) 4.日板協理事・青年部部長 オリエンテーション 【2階・コスモホール】	青年部副部長(司会) 青年部幹事 天野 宏昌 川島 隆司 沖野 東陽 國松 慶誇 青年部幹事
20分	休憩/展示場見学	
13:50 (50分) 14:40	第一テーマ 『現場乗込み前に起きるトラブル』 【2階・コスモホール】	日板協/全板連青年部 副部長 松下 真一郎
20分	休憩/展示場見学	
15:00 (50分) 15:50	第二テーマ 『入った現場は仕舞の難しい箇所ばかり』 【2階・コスモホール】	日板協/全板連青年部 副部長 松下 真一郎
20分	休憩/展示場見学	
16:10 (50分) 17:00	第三テーマ 『完工後のトラブル』 【2階・コスモホール】	日板協/全板連青年部 副部長 松下 真一郎
90分	オリエンテーション・懇親会会場準備/各自チェックイン等	
18:30 (90分) 20:00	「絆」(懇親会) 【2階・コスモホール】	青年部副部長(司会) 四国板金工業組合協議会青年部 挨拶 東北板金工業組合協議会青年部 挨拶

時間	次第	担当者等
6:30	朝食・チェックアウト	(各自適宜)
8:10~	コスモホール開錠	(会場誘導) 青年部役員ほか
8:30 (20分) 8:50	オリエンテーション 【2階・コスモホール】	青年部幹事 桑原 隆憲 愛媛県板青年部 佐々木 剛
8:50 (60分) 9:50	『グループ発表』 【2階・コスモホール】	日板協/全板連青年部 副部長 松下 真一郎
10分	休憩	
10:00 (60分) 11:00	『グループ発表』 【2階・コスモホール】	日板協/全板連青年部 副部長 松下 真一郎
10分	休憩	
11:10 (30分)	閉会式 *主催者挨拶 1. 日板協会長 2. 愛媛県板理事長(開催地) 3. 日板協理事・青年部部长 *講評 日板協理事(青年部担当) お知らせ *第45回全国建築板金競技大会 *第43回建築板金業次世代研究会 in 秋田	青年部副部長(司会) 天野 宏昌 後藤 達也 國松 慶誇 川島 隆司 日板協青年部役員 青年部監事 一ノ関 晃多 青年部幹事 桑原 隆憲
11:40	*閉会の辞 【2階・コスモホール】	青年部幹事
11:40	解散	ホテルでの解散となり、昼食の用意は ございません

13. 開催内容紹介

私たちの仕事はより良い住環境を提供するために建築板金の技術を通じて、多様な建物の中に潜む諸問題を解決し、社会に貢献することを使命としています。その諸問題の中には「建物の中にある大小さまざまな不安を取り除いてほしい」「建設中の建物の中で、今起きている事案を解決したい」「経営に関するトラブル、SNSからのトラブル」など様々な角度からの問題があります。数ある問題を参加者の皆さんの経験と努力、そして創意工夫で解決に向けての手段を共に学びましょう。

今回は参加者全員で自ら考え、発言し、議論し、出た結論を経験として持ち帰ってもらいます。なぜ、諸問題にこだわるのかということ「マイナスの出来事はプラス（チャンス）に変化しやすい」特性があります。

様々な立場の人たちが「同じ問題」に立ち向かい、解決に向けた努力をすることで絆が生まれお互いの信頼を得られることが出来る貴重な時間となりうるものです。解決に向けて真摯に取り組む姿勢こそが信頼を築き上げるきっかけになるはずです。迷わず正面から問題に取り組みましょう！

総合テーマ「建築板金の世界で起きるトラブル対策」

第一テーマ

「現場乗込み前に起きるトラブル」

- ・材料納期が間に合わない、調査に入った現場で事故に遭う、超低予算で仕事を請け負わされるなど、現場入り前に起こるトラブルによる被害をいかに最小限にするか、沢山議論してください。

第二テーマ

「入った現場は仕舞の難しい箇所ばかり」

- ・凶面には出てこなかった肝心の雨仕舞の納まりの部分が高難度を要求される現場、一つ二つは経験されていると思います。皆さんの経験と技術で雨漏りのない仕上げを提案しましょう。

第三テーマ

「完工後のトラブル」

- ・工事完成後におきるクレームや、予期せぬ災害により発生するトラブル。全国各地から同業者が集まる行事だからこそ話せる経験談、後日談を各テーブルで披露してください。

【例題（第三テーマ）】

築35年の工場の雨樋工事を行いました。

無事工事も終えた3日後に「屋根に穴が開いて、光が差し込んできているのが建物の中から見ても分かる。工事前までは確認されなかったのだが工事後に穴が確認された。」という連絡が入りました。幸いなことに先方はあまり怒ってはいなさそう。

この電話の対応、今後の対策をあなたならどう進めますか？

また、こういう流れに至った経緯には色々と問題がありそうですが、皆さんの経験からの視点で分析もしてみてください。

<建物状況>

築35年の鉄骨造3階建て

屋根：折板屋根、外壁：角波 建物高さ16m 屋根流れ25m 桁行35m

海岸に隣接しており、屋根/壁ともに塩害による錆がかなり進行している場所もある

今回、桁行35m部を高所作業車にて軒樋、金具の交換工事を施工。

グッドストーリー（成功シナリオ）とバッドストーリー（失敗シナリオ）、を仕上げてください。

14. 参加者の心得

建築板金業次世代研究会 参加者の心得

一般社団法人日本建築板金協会

建築板金業次世代研究会に参加にあたり、基本的な心得を次のとおり定める。

期間中は会場内、宿泊室及びこれらに付随する施設内においては団体の秩序と敬愛をモットーとし、互いに協力し合い、研究会にふさわしい環境作りを心掛けること。
また服装、言葉遣いなどに注意し、風紀を乱さぬよう十分に留意し、品位を保ち、誇りある社会の一員として、自覚ある行動を取るよう心掛けること。

<注意事項>

1. 研究会のスケジュールを厳守すること
2. 施設・備品その他の公共物の破損もしくはこれらの紛失をしないこと
3. 研究会中の指定場所以外での喫煙はしないこと
4. 暴飲暴食を慎み、十分に休養や睡眠をとること。またアルコール類は良識をもった時間において、他人に迷惑をかけない程度の量に加減すること
5. 夜間は必要以上の大声や雑音を避け、他人の迷惑となる行為を慎むこと
6. 非常口の位置や避難用具を確認し、緊急の場合の心構えをしておくこと
7. 期間中は主催者の指示に従うこと。また不明な点があれば主催者またはホテルに申し出ること
8. 各部屋で使用した冷蔵庫、電話等の支払いは各人で精算すること

《特に留意する事項》

9. 来賓・講師・主催者などが話をする時は、相手に顔を向け、静聴すること（懇親会時も同様）
10. **ビデオカメラやスマートフォンなどによる動画撮影や録音、それらデータの各種ウェブサイトへの投稿や掲載は肖像権侵害など、法律違反となる場合があります**
講演やディスカッションの最中は携帯電話をマナーモードにすること
11. 飲酒後の車両の運転は法律違反となり、同乗者も厳しく罰せられます
特に懇親会後は留意し、絶対に運転しないで下さい
12. 公式記録のため、ご来場の方々が撮影され、使用される場合があることを予めご了承ください。

以上